

～錦江校区のコミュニティ形成へ～

コミュニティ協議会だより

令和4年3月発行 第3号

錦江校区コミュニティ協議会



「あいさつ」

安心安全 一人ひとりにやさしいまち 錦江校区

協議会会長 九万田 昭

校区の皆さま方には、日頃から本協議会の活動にご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

この春卒業された中・高校生は、新型コロナと共に学校生活を送ったこととなります。

小学生も楽しみにしていた修学旅行など予定が変更になったりして残念な思いをしたことだろうと思います。しかし、みんなでこの期間を乗り越えた経験は、将来必ず生きる時が来ると信じています。

さて、2月24日にロシア軍がウクライナを支配下に置くため侵攻して戦争が始まっています。ロシア軍がミサイル等の兵器を使って、原子力発電所、病院、学校、集合住宅等を無差別に攻撃しているために、ウクライナでは連日多くの死傷者と建物の破壊、国外への避難する人々が出ています。テレビで流れる惨状を見ながら、今から77年前の8月11日の加治木の町でも突然現れたアメリカ軍の爆撃機が大量の焼夷弾で町全体を焼き、低空飛行で機銃掃射を繰り返して30人近い死者と多くの負傷者が出た、現実とは思えない悲惨な光景を想像しました。そして、改めて平和を守り続けていくことの難しさと尊さ、同じ地球に住む者同士が環境問題など世界全体で急いで取り組まなければならない課題が控えているのに、争いを繰り返す愚かしさを子どもたちと共に考えていかなければならないと強く思いました。

原子力発電所が破壊されたらどういう大惨事になるか、たとえウクライナを支配下に置くことに成功しても、その後のロシアという国や国民が、世界からどういう評価をされるか、想像力の豊かな指導者を選ぶことがいかに大事

なことかと今回のことづくづく思いました。

独裁者は、国民を不幸に導くばかりか、国そのものを危うくすることもあるということを思い知りました。連日テレビで流される戦争の映像に不安を感じている子どもたちに接する大人の姿勢について、専門家は、子どもに自分は守られているという安心感を与えてあげながら話すことが重要だと指摘しています。また、大人たちが懸命に戦争を解決しようとしているんだというような前向きな方向の情報をきちんと伝えてあげることも大事なことだと話しています。

高齢者から子どもまで、安心・安全な気持ちで暮らすことが錦江校区コミュニティ協議会の願いです。

尚、コミュニティ協議会は、お一人おひとりの絆でつながっています。お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

原則 火・水・金（錦江小学校敷地内）

於：校区公民館

☆ 環境安全部

昨年度の事業実績としては、「錦江湾クリーンアップ作戦」への参加、及び「安全パトロール」への協力等野外活動は実施できたが、市危機管理課による「防災に関する講座」、始良警察署交通課による「高齢者の交通安全講座」、くすの木自然学習館による「錦江湾の環境と生物に関する講座」等、室内行事は新型コロナウイルス感染防止の観点から中止とした。

本年度は、昨年度に準じた内容の計画であるが、新型コロナウイルス感染症が沈静化し、計画通り実施できることを願いたい。

※ 「安全パトロール」(こども見守り隊)
ボランティア募集のお願い

現在32名(錦江1地区12名、2地区12名、
3地区8名)で活動中です。

錦江小学校・新入学生の、下校時の見守り活
動等に従事する「安全パトロール」ボランティ
アの募集をしています。

詳しく話を聞きたい方、関心のある方は是非
ご一報ください。

**毎日、子ども達の安全を見守り隊が、交通整理
しています。**

(問い合わせ)

錦江校区コミュニティー協議会
電話 73-6351

☆ 青少年育成部

まちづくりプラン青小年育成部スローガン

[子どもは宝・社会の子ども・

地域みんなで見守り育てる]

※昨年度の事業実績としては※

◎朝のあいさつ運動；通年(毎週金曜日)

コミュニティー役員及び地域ボランティアの
方で実施しました。

◎読書に親しむ会；7月3日(土)

錦江小体育館で、11名の参加でした。

棕鳩十の物語を一人3分の持ち時間で朗読
しました。

◎第16回 8.11空襲の日・平和の集いをカノ
ンホールで開催しました。

一般参加人数 124名・

ボランティア参加人数50名(中学校39名、
錦江小4名、柁城小4名、加治木小3名)

① 研究発表(小学生) ②朗読劇(中学生)

② ふるさとの合奏(小学生)電子ピアノ、鍵
盤ハーモニカ、カスタネットを使って演
奏してくれました。

夏休み返上で、資料を作ったり練習に参加して
くれたり頑張ってくれました。

皆様に感謝します。

◎ふれあい交流；11月5日(金)錦江小学校
にて、6年生を対象に「ふれあいグランドゴル
フ」・1年生を対象に「むかしの遊び」をしまし
た。

◎コミュニティ塾；12月27日(月)

校区公民館で、習字(冬休みの課題)25名
の参加がありました。

地域の中学生が指導のお手伝いに来てくれ
ました。



本年度は、この他に、◎みんなの「やってみ
たい」をやってみよう。◎8・11空襲の日・
平和の集いを知る。記念誌の作成を致します。

☆ 生涯学習部

成人講座「園芸教室 10月16日(土)」

久しぶりに成人講座ができました。

本年度は、2回の成人講座と文化祭を開催出来
る事を目標と致します。

☆ 健康福祉部

！！GOTOイベント「ペタンク競技」

第2弾を楽しみませんか！！

令和4年3月6日（日）第2回大会を錦江小校庭で実施計画しましたが、新型コロナウイルス・まん延防止拡大期間中であり、中止いたしました。

◎始良市校区対抗スポーツ大会（NPO 法人 始良スポーツクラブ主催事業）

① ・グラウンドゴルフ競技

令和3年11月26日（金）加治木運動場にて開催されました。コミュニティ役員10名が参加しました。

② 9人制バレーボール競技は、中止。

③ ペタンク競技

令和4年3月19日（土）加治木運動場にて開催されました。錦江1地区の愛好者に依頼して、8名参加しました。



総務部

- ① ・第2回にしきえまつり
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました。
- ② ・次世代との意見交換会の開催も中止でした。
- ③ ・令和4年は、体制づくりを重点に計画を作成します。

☆ 地域の話

※シイタケ菌打ちの体験※

令和4年2月26日（土）錦江小学校の校庭で行いました。学童児童クラブの子どもたちと錦江サロンの皆さんとの交流会



地元の会社・団体紹介（6）

※・今回は、川野保育所を紹介します。

錦江校区コミュニティ協議会

お問い合わせは

TEL 73-6351（火・水・金）

発行責任者 九万田 昭

錦江校区の皆様へ

社会福祉法人 川野福祉会



川野保育所
since 1942

創立 80 周年を迎えた川野保育所です

錦江校区の皆様、こんにちは。今回は、川野保育所の紹介をさせていただきます。

本保育所は、岩原地区に創立者川野宗兵衛が昭和 17 年 4 月 10 日に創立し今年創立 80 周年を迎えます。令和 3 年度は 107 名の子どもたちが元気に園生活を送っています。

創立以来、保育所を卒園した園児は今年度 2,000 人を超えました。昭和 18 年の第 1 回卒園児は現在 85 歳となられて今もお元気で保育所を見守って下さっています。このように長年地域と共に育ち、愛されている保育所です。

保育活動の中に専門講師の指導によるスイミング、体育あそび、英語あそびを取り入れ、平成元年 4 月より全日本幼児教育連盟の音体教育理論に基づき日本太鼓に取り組んでいます。「楽(がく)は礼なり」として集団演奏の練習の中で協調性・活発性・正しい姿勢・リズム感の養成・音の楽しさを学び、バランス感覚や表現力または全員で一緒に成し遂げる達成感等を体感しています。また、発達支援(発達支援コーチ)の取り組みとして統合あそびによる体あそびや動きなどを通して、体と心の発達を支援しサポートする保育を保育所全体で行っています。

本園は、これからも「あったかい保育と温かい保育所」を目指して精一杯取り組んで参りますので、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



【川野子ども太鼓卒園演奏会】

令和 4 年 3 月 12 日(土) 加音ホールにて年長児 20 名の卒園発表会を行いました。

川野保育所の歴史



創立者
川野宗兵衛



昭和 16 年 11 月 16 日
地域婦人会の方々整地作業



昭和 17 年 5 月 7 日 開園式
戦時下での第 1 回入園式

♪♪♪ 『保育理念』 ♪♪♪
《全ては 子どもたちの 今の幸せと
未来の幸せのために！》

社会福祉法人川野福祉会が運営する川野保育所は、児童福祉法に基づき「保育を必要とする」児童を保育することを目的とし、ここに入所する児童の現在未来の幸せを願い、その福祉を積極的に増進し、保護者や地域社会と協力して、その児童の健全な心身の発達を図り、併せて地域における子育て支援を行うことを基本理念としています。

♪♪♪ 『保育目標』 ♪♪♪
～こんな子どもたちの育ちを目指して～

- 1、明るく元気な子ども
- 2、思いやりのある優しい子ども
- 3、感謝のできる素直な子ども
- 4、最後までやりぬく子ども
- 5、命を大切にする子ども
- 6、あいさつができる子ども
- 7、感動できる子ども